

森光会頭を講師に議員研修会開催 自社の経営や商工会議所の取り組み



三原商工会議所(以下「本所」)議員懇話会(松浦宏樹幹事長)では、9月8日(金)に本所において、令和5年度第1回の議員研修会を開催しました。本所会頭(榎八天堂代表取締役)森光孝雅氏を講師に迎え、「自社の経営や商工会議所の取り組みについて」と題し、講演会を行いました。(出席者41名)

講演の概要は次の通り。

三原になくてはならない商工会議所を！

会頭に就任し4年間が経過しましたが、この間「各種の政策提言」、「挨拶日本一の会議所をめざす」、「健康経営の推進」、「プリンプロジェクト事業」、「ヴィクトワール広島の仕事受託」等、「地域の活性化」につながることを目的として取り組んできました。



「広島みはらプリンプロジェクト」では、三原の良いものを「プリン」として集約し、三原から全国へ発信し、三原のソウルフードになれるよう取り組んでいます。

また、「三原のやっさ祭り」について、本郷町・久井町・大和町の独自の文化を持った祭りにもスポットを当てながら、“三原市全体”の地域活性化を図っていきたく考えています。

こうした取り組みを通じ、三原の企業を応援し、けん引する存在として本所の姿を皆様を示してきました。また、会頭として「三原の宣伝大使」として、三原の魅力・可能性を全国に発信していくことで、皆様から、「頼りにされる、なくてはならない」商工会議所をめざして、これからも取り組んでいきます。

第4回 常議員会開催



9月8日(金)、本所において第4回常議員会を開催しました。(出席者31名、うち委任状10名) 議事では、会員の入退会状況に関する審議の他、山脇邸のリニューアルオープンや、インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2023等について報告を行い、常議員・監事との情報共有を図りました。



人生、今日がはじまり

食のイノベーションによるトップカンパニーへの挑戦

自社の取り組みについては、逆境の中で見えてきた「もう一度、やり直さなければ」という強い想いや、経営の手段に落とし込んでいくプロセスについて説明されました。

そして、「何のために？」を明確にし、確立された経営理念があること。また、「数字」をお客様の声と捉え、真摯に向き合い経営に活かし、自社にどのような高付加価値をつけていくか。有事の際の経営はどうするのか等、経験に裏打ちされた説得力のあるお話をいただきました。

質疑応答では、「くりーむパン」が有名になったきっかけを問われ、「パンは焼きたてが一番」という従来の一般論を覆し、「時間が経てば経つほどしっとりして美味しいパン」という新たな戦略と、「東京まで空輸」、「手土産にできるパン」等、従来とは違う角度からのアプローチにより、テレビ露出や人々の関心につなげることができたとお話されました。

今月の内容

【2面】YEGニュース

【5面】旧山脇邸 新OPEN！

【8面】ひろしま空の日2023ふれあい秋まつり

【3面】三原未来の会

【6面】ひろしま夢プラザ出店

【4面】経営支援GOOD

【7面】職場のかんたんメンタルヘルス

YEG NEWS

青年部会ニュース

イベント企画委員会

9月例会 「アイデアを企画に！」 ～イベントでどんな課題を解決しますか～

本所青年部会では、9月20日(水)に、イベント企画委員会担当の9月例会を開催しました。(参加者17名)

当委員会は、会員が企画力を向上し各々のビジネスに役立ててもらおうべく、ディスカッション形式でテーマに基づいた様々な意見を出し合ってもらい、様々な考えに触れ柔軟な発想力と客観的な分析力を磨いてもらっています。

例会のテーマは「アイデアを企画に！」

事前にモデルとなってもらった会員に、イベントを企画・開催するとしたら「そのイベントで解決したい課題・開催理由は何か?」、「イベントのターゲット層はどんな相手か?」、「イベント会場でアピールしたい商品・サービスは何か?」の三点を確認し、議論の要点をまとめた上で、自由なアイデアを出し、企画立案のための様々な意見を出し合ってもらいました。



意見出しでは、質より量をもとめ「他者のアイデアを批判・評価はしない」、「他のアイデアを組み合わせたリ、アイデアを加えたりすることで発展させる」といったルールを設け、様々なアイデアを出してもらいました。モデル事業者となった会員から「その発想のアイデアは浮かばなかった」という声もあり、まさしく柔軟な発想を磨く機会になったのではと思います。



アイデア出しされた意見を更にディスカッション

アイデア出しされた中から、当事者であるモデル事業者の意見を加え、実行可能なアイデアを一つ選び出し、より計画性を加えた企画立案のためのディスカッションをグループ毎に行いました。

ここでも、他事業者ならではのアプローチの手段、利用者に近い視点でのニーズなどの意見が出され、既存のイベント事業をよりブラッシュアップすることが出来た会員もいました。

参加者からは、「事業の種類や会社の規模、個々の立場や考え方で、色々な意見や発想が出てきてとても刺激になった。」といった、非常に喜ばしい声をいただきました。

参加者がここで得た発想を各々の事業に活かしてくれることを期待するとともに、委員会としても今回挙げられた企画案をもとに、実践者にとって望ましい形でのイベントを実施できるように意見交換と研鑽を積んでいきたいと思っています。

特例事業承継 税制活用セミナー

本所では、8月29日(火)「特例事業承継 税制活用セミナー」を開催しました。

講師に、合同会社ますます 代表社員 貝原 収氏をお招きし、「事業承継とは何か」、「事業承継税制とは何か」等、わかりやすくお話いただきました。(参加者10名)



合同会社ますます
代表社員

他人事ではない!“事業承継税制”

～いずれ訪れる後継者問題のために～

貝原 収氏

事業承継税制とは、一定の要件などを満たした場合、後継者が贈与又は相続などで取得した株式などにかかる贈与税・相続税の納税を猶予し、その後、先代経営者の死亡などで猶予されている贈与税・相続税の納付が免除される制度です。



事業承継の現状は、経営者の平均年齢が約62.16歳で、事業承継の計画の作成については約30%が立てていないということが、民間調査会社による企業の意識調査に表れており、全国においても約61.5%は後継者が不足と言われ、廃業を選択する経営者が増えています。

「万が一」が起こった時でも、事業継続できるように

突然起こる事業承継も想定し、少しずつでも備えておく必要があります。日頃から、業務の洗い出し、自社株の評価、加入保険の整理・確認。そして意外に多い相談は、パスワードを経営者しか知らず、業務が滞ることだそうです。「万が一」のこと、少し意識してみましょう。



『夢実現』の架け橋になりたい!

しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

三原未来の会

近畿広島県人会との意見交換

三原の活性化に向けて近畿経済界との連携を確認

8月31日(木)に実施した第38回となる三原未来の会は、近畿広島県人会の方々との意見交換という形で大阪市内のホテルで開催されました。(出席者：近畿広島県人会9名、三原未来の会6名)

開催に至った経緯は、以前、岡田市長が近畿広島県人会の会合に参加された際、同会豊松正文名誉顧問(元大日本塗料(株)代表取締役社長)と話をされる中で、三原の経済界も交えた意見交換の開催の話題となり、このたび実現しました。

住む場所は違えど、故郷を想う心は同じ

出席者の自己紹介の後に始まった意見交換では、広島空港近接の工業団地企業立地状況や公共インフラ整備に関する情報提供をはじめ、広島みはらプリンプロジェクトや、みはら鯉の城下町構想などの官民連携型の取り組み

み紹介等が行われ、近畿広島県人会の方々からも熱心に質問をいただきました。

今後、より近畿圏での協力を得ながら本市の活性化に向けた協力をいただくにあたり、トピックスなどの情報提供はもちろんながら、定期的な接点を持ち続けていくことで合意しました。



【MEMO】三原未来の会とは

三原市・三原観光協会・広島経済同友会三原支部・本所で構成する毎月1回開催のトップミーティング

マツダスタジアムでプリンをPR

8月27日(日)、カープ球団が県内市町村のPRの場として、マツダスタジアム内での特産品販売を行う「わがまち魅力発信隊」に、広島みはらプリンプロジェクト実行委員会は、三原市ブースを設置し、観戦者に対して広島みはらプリン等を販売しました。

試合開始前に完売！「広島みはらプリン」大盛況！



開場と同時に販売を開始すると、多くの観戦者に購入にお越しいただき、試合開始前には完売となってしまった程の盛況ぶりでした。また、大型ビジョンにみはらプリンの動画放映や三原市のPRをしていただく等数万人の方



に三原市及びみはらプリンのプロモーションをすることが出来ました。

今後もプリンを活用した全国プロモーションに取り組んでいきます。

ヴィクトワール広島 表敬訪問

＝ 佐木島大会の優勝を報告 ＝

9月1日(金)、ヴィクトワール広島 中山監督及び選手3名が、7月8日(土)に開催された「山陽建設 佐木島ロードレース」の優勝報告のため、岡田市長並びに本所森光会頭を表敬訪問されました。

中山監督からは、行政・経済界・関係機関の協力を得て大会が開催できたことの御礼を述べられた後、ホームレース初優勝という悲願を果たしたことの喜びを伝えられました。

岡田市長・森光会頭からは監督選手らへ労いの言葉をかけられるとともに、レース当日の作戦や心境のほか、今後の意気込み等の意見交換が行われました。





「もしも」の申請に関する相談窓口として ～気軽な相談役として商工会議所を利用～

マツダ美容院

〔代表者〕松田 サツキさん
〔住 所〕三原市本町1丁目8-7
〔TEL〕0848-62-3417

◆創業60年、雑談しながら髪を整える癒やしの場所として

本町の今の場所でお店を構えてから創業60年。平成22年に主人が亡くなるまで2人3脚で切り盛りしてきました。常連のお客様の中には3世代でお越しにいらしている方もいらっしゃいます。雑談しながら髪を整える癒やしの場所としてご愛顧いただいております。

営業開始時から、「訪問福祉理美容師」の資格もっていたので、小泉病院に呼ばれて入院されている方の散髪もさせていただいておりました。30年続いていたと思うと感慨深いですね。最近は、体力的なこともあり、できる範囲での営業に切り替えているので、卒業させていただきました。うちで修業した方が引き継いだのですが、



気が知れた仲だったので、安心して任せることができました。

◆まちの移り変わりに感じること

私たちの修業中は、暖房から料理から、薪のボイラーを使っていた時代で、リヤカーで薪を先輩たちと運んでいました。丸太から薪を作っていたので、日々の作業は大変でした。それから、ガスが普及して便利になりましたね。ガスのタオル蒸し器に替わって、今では電気になっているので、思い返すとどんどん便利になってきました。

三原に開業した当初は、小さな子どもも多かったし、まちが賑やかだった。あれからもう、60年以上経って三原のまちも変わってきました。最近は駅前も人通りが少なかったですが、山脇邸もこの9月からリニューアルオープンしたので、また人の流れが変わり、にぎやかになるのではと期待しています。空き店舗が減ることは良いことだと思います。

髪を整えるだけでなく、地域の皆様のよりどころとして理容院を営む松田さん。コロナ禍において、国の支援金を受ける際、会議所に相談してスムーズにネット申請ができたそうです。このことについて、本所尾田経営指導員が、お話を伺いました。

◆会議所とのかかわり

今までは、会議所とのかかわりといえば、年1回の確定申告でお世話になっていたことや、商栄会連合会の歳末大売り出しや、やっさ祭りのポスターをもらったり、といったつながりくらいだったと思います。

ところが新型コロナ関係で国の事業復活支援金の申請にあたり、ネットに関するものが良くわからなかったことから、「そういえば商工会議所でそういった相談にのっている」と聞いたので、まずは会議所に行ってみました。

相談するとすぐに対応していただき、その後の市の制度についても市役所に確認してもらえて大変助かりました。



専門的なことを気軽に相談できるのが、会議所のいいところですね。

◆最後に

最近は、新型コロナの影響が薄れてきて、日常が戻ってきたような気がします。常連さんの都合に合わせて、営業していますので、朝一での予約がある時は大変だけれど、お客様が、新たな気持ちでおでかけいただけるのがなによりです。「髪を整える」だけでなく、皆様にとってのよりどころとなる場所として、よき話し相手として、体力の続く限りはやっていきたいですね。



聞き手：本所 経営指導員 尾田文治

川原の湯 西菓子舗
三原市本町 3-15-7
TEL.64-8383

物産三原
登録
マツダ
三原市本町 3-15-7
TEL.64-8383

「続けたい」と「始めたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング支援」を提供しています。

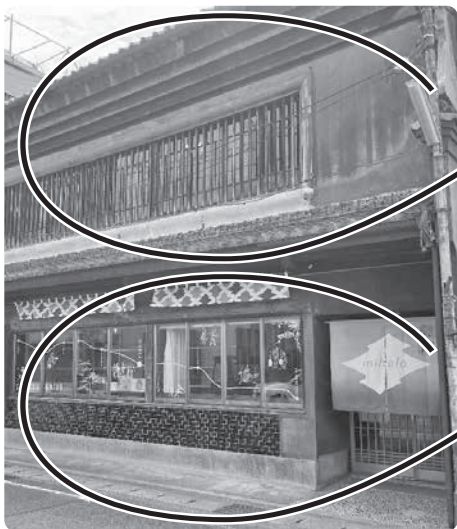
日本公庫 事業承継マッチング 検索

JFC 日本政策金融公庫
国民生活事業

尾道支店(国民生活事業)
〒722-0036 尾道市東御所町1-20-4F
Tel:0570-079509

三原の魅力発信地に！ 旧山脇邸 9月27日(水)新OPEN！

皆に愛される「本町のシンボル」へ



2階 あらゆる交流拠点 "arica" (ありか)

人・関係が交差する新たな交流拠点に

“arica”は、コワーキングスペース、レンタルスペース、移住相談窓口等を設置し、多様な人々の集う、新たな交流拠点をめざします。ビジネス・イベント等でのご利用をお待ちしております。

1階 究極の地産地消！西国街道の駅 "mihola" (ミホラ)

「また訪れたい」店舗づくりをめざして

地元の特産品を多く取り扱った物販や飲食提供を行い、定期的に催事やフェア等を実施することで、お越しの皆様になんか新たな発見をしていただけるよう取り組みます。



こだわりの庭×こだわりの一杯で至福のひとときを



店舗情報 住所 田：三原市本町1丁目7-29

1階：西国街道の駅 mihola



“mihola”(ミホラ)とは、「まほろ」と「みはら」の造語

運営事業所：(株)西国街道の駅
 営業時間：9:00~17:00
 (夜は要予約にて飲食提供)
 定休日：毎週火曜日
 ☎ 0848-36-5415
 駐車場：17台

詳しくはこちら→



2階：arica

運営事業所：(株)MCAT
 営業時間：9:00~20:00
 (会員)
 ※非会員は18:00まで
 定休日：不定休
 ☎ 0848-38-2253
 駐車場：3台

詳しくはこちら→



様々なモノや人が「ある(いる)」場所に

まちづくり三原よりメッセージ

再オープンに向けて、奔走した1年



(株)まちづくり三原 統括マネージャー 泉 太貴

新たな中心市街地のシンボルの再興が求められ、水面下で多くの交渉と調整を続け、このたび関係者の皆様のご協力により、ついに1年越しにOPENを迎えることができました。

旧山脇邸は、弊社の管理前から、地域の

交流の場として様々なイベントで賑わっており、弊社がそれを引き継ぐ形でリノベーションを行い、本町に明かりを灯してきました。

今回の再OPENが、より地域の魅力を広め、交流を深める活動が加速していく事を期待し、未永く愛される施設になることを願っています。

三原の物産をPR！ひろしま夢ぷらざ 三原特産品フェア開催

本所観光・交通委員会(向田尊俊委員長)では、三原臨空商工会と協力し、9月6日(水)～9月19日(火)の期間中、広島市中区本通にある広島県アンテナショップ「ひろしま夢ぷらざ」において、三原市内の特産品を集めた「三原特産品フェア」を開催しました。

「みはらの逸品」を広島の皆さまにアピール

本所からは会員事業所12社(商品59種類)が出展し、三原の名物である各種たこ製品、饅頭、煎餅等の定番商品や、工芸品等多くの品々を展示委託販売し、三原の特産品を広くPRしました。来年も同時



期に開催する予定ですので、是非、貴社商品PRや販売促進、販路拡大にご活用ください。

初出店NCTフロンティア(株)さんからの声

今回、弊社オリジナル商品であるハーブティを店頭販売いたしました。

実際に沢山のお客様にご試飲をいただき、商品をご購入頂きました。

普段はオンラインショップのみの販売のため、直接お客様のお声を聞くことができた、大変貴重な体験となり、今後の商品開発をする上でも、大変参考となりました。

また機会がございましたら、出店をさせていただけますと幸いです。ありがとうございました。

事業所情報URL：<https://www.nctf.co.jp>



三原浮城まつりを開催します



11月5日(日)に三原城跡歴史公園、JR三原駅周辺を会場に第20回三原浮城まつりを開催します。

会場では、ステージを中心に歴史を感じることができる、伝統芸能の神楽の披露や、和太鼓の演奏などのほか、50名を超える甲冑部隊の練り歩き、港会場での演奏、浮城茶会など、充実した1日をお過ごしいただけます。

そのほかにも、JR三原駅や広島国際空港(株)等によるイベントや地元事業者による物販、キッチンカー出店など様々なイベントがありますので、ぜひお越しください！

【お問い合わせ】

三原浮城まつり実行委員会 ☎0848-63-1481

『商工会議所福祉制度キャンペーン』

実施のお知らせ

ベストウイズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を10/2～11/30に実施いたします。本キャンペーンは、『商工会議所福祉制度』を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。

【お問い合わせ】

三原商工会議所 総務管理課 ☎0848-62-6155

10月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業環境変化対応経営相談	3日(火)・10日(火)・17日(火)・24日(火)・31日(火) 10時～16時	中小企業診断士
事業環境変化対応雇用労働関係相談	19日(木) 13時～16時	社会保険労務士
事業承継・M&A	18日(水) 13時～17時	広島県事業承継・引継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	26日(木) 13時～17時	(一社)広島県発明協会

ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで



本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。紙媒体を送付させていただきます。

日本メンタルアップ支援機構
代表理事 大野 萌子



法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構(メンタルアップマネージャ資格認定機関)代表理事、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。現在は防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで年間120件以上の講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書に『よけいなひと言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑』(サンマーク出版)ほか多数。

BUYURUSHIMA 選ぶなら身近な良いもの ひろしま製品

三原郷心会
KYOSHIN KAI

三原郷心会 会長 赤利 俊彦
〒723-8555
三原市皆実4-8-1
三原商工会議所ビル2階
TEL: 0848-63-8300
FAX: 0848-63-8302

三原郷心会新規会員募集中!

郷心会は『自動車産業を中心として郷土産業の振興を図ること』を目的としております。




CX-60

三原市中小事業者エネルギー価格高騰対策支援金のお知らせ

△ 締切間近! お急ぎください △

- ◆受付期間: 令和5年8月7日(月)~令和5年10月31日(火)
- ◆申請書類: 市HPからダウンロード もしくは 市役所3階303会議室、各支所にて配布
- ◆問い合わせ: 市役所3階303会議室
☎ 080-4672-0443 080-4672-4015



ひろしま空の日2023ふれあい秋まつり

広島空港開港30周年！様々なイベントも開催



2022年のステージイベントの様子
今年も開港30周年にちなみ、特別なイベントも開催予定！

広島空港や空港をとりまく臨空広域市町(三原市・竹原市・尾道市・東広島市・大崎上島町・世羅町)を身近に感じられるイベント「ひろしま空の日2023ふれあい秋まつり」が開催されます。市町の各団体によるステージ披露や物産・飲食バザーをはじめ、空港事業者によるお仕事コーナー等、楽しめる企画も盛りだくさん！

また、広島空港は今年で開港30周年を迎え、スペシャルイベントとしてANAチーム羽田オーケストラコンサートやJAL JETSチアダンスパフォーマンスが披露されます。先着200名様には開港30周年記念品をプレゼント！ぜひ、お越しください！

- ◆日時 10月29日(日) 9時30分～16時00分
- ◆場所 広島空港・広島空港周辺地域
(メイン会場：広島空港ソラミィ広場)

◆主なイベント

- ・広島空港開港30周年記念式典
- ・ANAチーム羽田オーケストラコンサート
- ・JAL JETSチアダンスパフォーマンス
- ・臨空広域市町団体によるステージ披露
- ・制服着せ替え体験&空港のお仕事コーナー
- ・抽選会、スタンプラリー(先着500名) 等



◆お問い合わせ

ひろしま空の日2023ふれあい秋まつり実行委員会
☎0848-67-6011
イベント内容など詳しくはHPをご覧ください。



商工会議所クイズ

～ クイズに答えて抽選で5名様に！景品をGETしよう～

【応募方法】下記のQRコードから応募フォームを読み取り、4つの番号の中から、答えの組み合わせの正しいものを1つ選んで送信してください。

Q 9月27日OPENの旧山脇邸のお店の名前の正しい組み合わせはどれでしょう？

- ① 1階：mihola(ミホラ)・2階：asita(あした)
- ② 1階：mihola(ミホラ)・2階：arica(ありか)
- ③ 1階：mihala(ミハラ)・2階：acari(あかり)
- ④ 1階：milaho(ミラホ)・2階：arica(ありか)



応募締め切り
10月27日(金)

ひろしま企業健康宣言 健康づくり優良事業所

5つ星(ゴールド)に認定されました



ひろしま企業健康宣言
健康づくり優良事業所

本所は今年度「ひろしま企業健康宣言健康づくり優良事業所」の5つ星(ゴールド)に認定されました。

「健康経営」について興味がある事業所様はこちら



小規模事業者の資金調達を支援します!!

無担保・無保証人・低金利

マル経 融資制度

0.5%の利子補給が受けられます

商品・材料仕入資金、買掛金決済、支払手形決済資金に、また機械設備・車輛の購入・店舗改装資金など、金額の大小にかかわらずご遠慮なくご相談ください。 ※利率は令和5年9月1日現在

資金用途	返済期間	融資限度額	金利
運転資金	7年以内 (据置1年以内)	2,000万円 ※1,500万円を超える場合は、一定の要件があります。	1.25% ※0.5%の利子補給で実質年利率0.75%(3年間)
設備資金	10年以内 (据置2年以内)		

- 担保・保証人は必要ありません。また手数料も一切不要です。
- 固定金利なので、借入期間中に金利が変動することはありません。
- 秘密厳守となっておりますので、他人に知られることはありません。
- 現在、この融資をご利用中の方でも重複利用、借り換えができます。悩むより、まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 本所 経営指導課 TEL62-6155

ご意見をお寄せください

事業活動や取組みなどにつきまして、皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

【編集後記】

過ぎしやすい季節になってきました。食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、まさに恵みの秋ですね。紅葉狩り、工場見学、グルメ巡り…何からでしょうか、考えるだけでも楽しいですね。皆様も素敵な秋をお過ごしください。 丸山